

平成30年1月15日

各位

医療法人メディケアアライアンス
あおぞら病院

パラ・パワーリフティング 坂元 智香 選手の採用内定のお知らせ

医療法人メディケアアライアンス あおぞら病院は、公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)が実施しているトップアスリートの就職支援ナビゲーション「アスナビ」を通じて、パラ・パワーリフティング競技の坂元 智香(さかもと ちか)選手を平成30年12月21日より、あおぞら病院の職員として採用することと致しました。

坂元智香選手は、パラ陸上や車いすバスケットボールなど多様な競技を行っていましたが、筋力強化練習からはじめたパラ・パワーリフティングと出会い本格的にこの競技をはじめ、トップアスリートとして世界を目指すことを決めました。まだ海外での試合経験も少ないですが、競技また仕事においても真剣に取り組み、いつも笑顔の絶えない人です。当院では、地域連携室において、社会福祉士(ケースワーカー)として患者様に寄り添ったホスピタリティーサービスを提供できる人材だと思っています。

坂元智香選手の活躍に期待し、東京パラ2020に向け職員一丸となって応援したいと思っています。

【坂元智香選手の主な戦績】

2017年 7月	パラ・パワーリフティング ジャパンカップ(73kg級)	優勝
2017年12月	第18回全日本パラ・パワーリフティング選手権(73kg級)	優勝
2018年 5月	第1回パラ・パワーリフティングチャレンジカップ京都(73kg級)	優勝
2018年 9月	2018北九州ワールドパラ・パワーリフティング アジアオセアニアオープン(73kg級)	5位
2018年11月	第38回大分国際車いすマラソン ハーフの部 T34/53/54クラス	4位

【坂元智香選手からのメッセージ】



私はこれまで、陸上競技(マラソン・投擲)や車いすバスケットボールなどに取り組んできました。その中で、筋力強化の一環としてパラ・パワーリフティングを行い、競技会に出場したことをきっかけに、この競技で世界をめざしていきたくて強く思うようになりました。しかし、仕事中心の生活で練習や遠征に時間を割くことが難しかったため、競技団体を通じ JOC の就職支援サイト「アスナビ」への登録を希望しました。そして、医療法人メディケアアライアンスあおぞら病院様よりお話を頂き、入職を決めました。パラスポーツという、まだまだ認知度が高いとは言えない分野ではありますが、ご支援ご協力をいただける機会を頂き、心より感謝いたします。

今後は、競技(大会等)で上位を目指すとともに、東京パラ2020出場できるよう努力していきたくて思っています。また、パラスポーツの普及活動や職場や地域に貢献できるよう精進する所存です。

■医療法人メディケアアライアンス あおぞら病院(理事長 廣瀬 善弘)の紹介



大分県国東市に位置する当院では、循環器内科における急性期治療や人工透析(オンライン透析)、リハビリテーション、耳鼻咽喉科、整形外科等を行っております。

地域に密着した医療と介護サービスを目指し「人の病を診るのではなく、病の人を診る」を合言葉に職員が一丸となって患者様及び利用者様をお迎えしています。

【本件についてのお問い合わせ先】

医療法人メディケアアライアンス あおぞら病院

総務部 TEL:0978-72-0455